

## 第 10 回 国際土木委員会 議 事 概 要

1. 開催日時 : 2021 年 11 月 16 日 (火) 13:15~14:00
2. 場 所 : Web 会議形式
3. 出席者 : 別紙参照

### 4. 議事概要

#### (1) 委員長挨拶

#### (2) バーチャルサミットの報告について

9 月 27 日から 10 月 8 日まで開催されたバーチャルサミットについて、下記の報告があった。

##### ① 参加者について

- ・日本からの参加者は 60 名であり、国別で一番多く、全体の 8%であった。

##### ② インフラルーム (IFC4.3) の状況

- ・IFC4.3 に関する bSI 内での投票が 10 月末日に締め切られ、正式に承認された。

- 次の段階として ISO 化を目指すことになる。

- ・線形・コモン・橋梁・道路は完了済み、P&W (港湾) は、今回のサミットで完了し、残りはトンネル。トンネルの完了後、他の分野と併せて統合される。ただし、ISO 化のプロセスにトンネルが含まれるかは未定。

- ・トンネルの検討において、Voxel モデルを IFC で表現することに応用地質 (株) が関与し、採用されることになった。

- ・P&W (港湾) は、次期プロジェクト (PW2) を立ち上げ予定している。

- 対象は、沿岸保護、浸食保護、洪水対策等を予定。

##### ③ Railway ルームの状況

- ・複数のプロジェクトを同時に進行しなければならないため、ルームの運営体制の再編が行われる。

- ・IFC Rail プロジェクトにおいて、10 の鉄道事業者と 28 のソフトウェアベンダが参加したソフトウェアの実装テストが実施された。

##### ④ 次のサミット

- ・2022 年の 3 月 28 日から 30 日を予定。

- 対面かバーチャルサミットなのかは不明。

- ・秋のサミットは、カナダのモントリオールを予定。